



# 上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 3 号  
令和 3 年 6 月 1 日  
練馬区立上石神井小学校  
校長 片山 順也

## 「本物」に触れる

校長 片山 順也

5月20日(木)の午後、「上石神井小学校しぜん探検隊」の皆様のご協力のもと、本校3年生の子供たちが「ヤゴ救出大作戦」を実施しました。水泳のシーズンを前に、本校プールに生きているヤゴをはじめとした生き物を救出しようというものです。

3年生の子供たちは、カゴを手に持ち、夢中でプールの底をさらい、ヤゴなどの生き物を救い出していました。活動後にある児童は、「はじめてヤゴをさわられてよかった。」と振り返っていました。昨今、生き物に触れる機会が少なく、昆虫類には、さわれない子供が多いのではないかと考えていましたが、多くの子供たちが、抵抗なくヤゴたちと接している姿を見て、頼もしく思いました。

また、前日の19日(水)には、講師を招聘し、5年生の子供たちは、バケツにイネを植えることに挑戦しました。イネを植える前の準備として、バケツに土と水を入れ、両肘くらいまで真っ黒に汚しながらも、感触を楽しむように土づくりをしている子から、「校長先生もやりませんか。気持ちいいですよ。」と誘いを受けました。(この時は、ワイシャツだったので、残念ながら辞退させていただきました。)

現在、感染症拡大防止のため社会の様々な活動が制限されています。しかし、このような状況である今だからこそ、小学校の教育活動に本当に不可欠なものは何であるかを考えていく必要があると思っています。

小学校段階の教育で不可欠なものの一つとして、先に挙げたような「本物」に触れる体験があると考えています。「本物」に触れ、諸感覚をフルに働かせて、実際に体験したことは、子供たちの貴重な財産となることでしょう。

現在、ICT機器が発達し、遥か遠くのものでも、映像や画像で手軽に実物を見ることができるようになっています。例えば、ライブ配信等で、「ヤゴ救出」や「イネ栽培」も視聴することは容易に可能です。しかし、それは子供たちにとっては、「本物」ではなく、「本物のようなもの」であり、「疑似体験」と言えるのではないのでしょうか。

今後も、感染症対策を十分に講じながら、たくさんの「本物」と触れる機会を設け、子供たちに貴重な体験を積み重ねていきたいと考えています。

## 6月行事予定

- |                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1(火) 体カテスト始                 | 21(月) 個人面談 4時間授業           |
| 2(水) プール前健診(希望者・該当者)尿検査(予備) | 22(火) 個人面談 4時間授業           |
| 3(木) 眼科検診(前回欠席者)            | 23(水) B時程 5時間授業            |
| 交通安全教室(1、3、5)               | 24(木) 個人面談 4時間授業 歯科検診(5、6) |
| 4(金) 歯科検診(1、2) 体カテスト終       | 25(金) 個人面談 4時間授業 読書旬間終     |
| 11(金) 避難訓練 移動教室説明会(6)       | 28(月) 委員会                  |
| 12(土) 土曜授業(公開はありません)        | 30(水) 4時間授業                |
| 14(月) セーフティ教室(1~4) 読書旬間始    |                            |
| 個人面談                        |                            |
| 15(火) 個人面談 4時間授業            |                            |
| 16(水) 4時間授業                 |                            |
| 17(木) 4時間授業 歯科検診(3、4)校区別協議会 |                            |
| 18(金) 個人面談 4時間授業 租税教室(6)    |                            |

## 7月行事予定(前半)

- |                       |
|-----------------------|
| 1(木) 5時間授業 防犯教室(2)    |
| 2(金) 5時間授業 移動教室説明会(5) |
| 5(月) 5時間授業            |

※緊急事態宣言延長の為、12日の公開はありません。

## 1年 学校たんけん

5月14日（金）に学校の中を探検しました。例年、2年生に案内してもらいながら学校の中を巡るのですが、今年は異学年交流が難しいため、2年生が準備してくれた各室の前のポスターを手掛かりに学級で巡り、その後、さらに興味をもった教室について、どんな物があるのか、そこでどのような学習をしているのか等、それぞれ個人で調べに行く活動を行いました。

初めて見る物や不思議に思うものを絵にかいたり、先生方にインタビューをしたりしながら、自分たちが毎日生活している学校への興味や関心がより、高まってきたように思います。

その他にも廊下の右側を静かに歩くことや、部屋に入るときに挨拶をするなど、マナーについても学習しました。それぞれが学んできたことを学級で共有しながら、より学校に愛着を持てるように学びを進めていこうと考えています。

## 春の読書旬間

6月14日（月）から6月25日（金）は読書旬間です。今年は、感染症予防対策により、毎年恒例の保護者の皆様による読み聞かせは行えません。そこで、朝読書の時間に、他学級の担任や専科の先生、校長先生や副校長先生たちからの読み聞かせを行います。読書旬間に合わせて、区立図書館から学級に本もやってきて、いつでも本を手にとれるようにしています。

また、読んだ本を記録する取組を行います。読書旬間中に、1・2年生は10冊、3・4年生は500ページ、5・6年生は800ページの読書を目標にしています。達成できたら図書委員から表彰されます。

雨で外に遊びに行けない時や、学習活動が予定より早く終わったときなどに本を読んで、心にも記録にも貯金をしていってほしいです。

## 6月の生活目標

## 休み時間のあそびをくふうしよう

天気のよい日にはだいぶ暑くなってきましたが、多くの子供たちが強い日射しにも負けず、校庭に出て元気に遊んでいます。低学年の子供たちは、固定遊具を使ったり、鉄棒を練習したりする姿を見かけます。高学年の子供たちは、鬼ごっこをしたりしています。これからも安全に気を付けて仲良く遊べるよう、見守っていきます。

6月に入ると梅雨が始まり、雨のため校庭で遊べない日も多くなることでしょう。校舎内での過ごし方のきまりを確かめ、室内で安全に楽しく遊べる遊びを考える必要があります。雨の日の過ごし方について、クラスで話し合うなどして、遊びを工夫していきたいと思います。

先月5月号にて転出者挨拶に一部掲載漏れがありましたので、訂正してお詫びいたします。

時間講師（社会）山本高史

新5年生の皆さん、お久しぶりです。今年は高学年として上小の子ども達の手本となるよう過ごしてください。応援しています。葛飾区立東金町中学校他2校 非常勤講師